

学校だより

尾張旭市立西中学校

H27. 1月

行動の積み重ね

校長 小杉夏志登

新しい年を迎え、心を新たにしている人はたくさんいると思います。

3学期は締めくくりの学期です。特に3年生はそれぞれの進路に向け、最後のがんばりの時期となります。体調には十分注意して、自分のできる精一杯の努力を続けることを願っています。1・2年生は、思い出に残る学級づくりの総仕上げとしてください。そして、新しい学年へ進級するための力を蓄える学期となります。

今まさに、新たな目標を掲げてがんばろうとしているところではないでしょうか。

これまで何度も、目標を立ててがんばろうとしたけれど、その後思うようにできず、反省をしてばかりということはないでしょうか。その一つの原因として、目標があまりにも実現不可能なものであったり、具体的でなかったりして、結局のところ、途中で挫折してしまうことが多かったのではないのでしょうか。具体的な目標でないと、してもしなくても何とかこなしてしまうのです。

「勉強をがんばる」確かに立派な目標です。しかし、その人にとって何をどうすればがんばったといえるのでしょうか。まずは、具体的で、実際に行動の起こせる小さな目標を立てることです。

例えば、毎日数学の問題を欠かさず1問ずつ解いたとします。問題によっては、5分とかからないこともあるかもしれませんが、ほんのわずかな努力ですみます。それを3年間続けたら、1000問近く解くことになります。これは問題集何冊分になるのでしょうか。

今から小さなことを決めて、3月末まで続けたら、およそ100日間分の成果が得られます。

私は、目標をもち、それを達成するためには、どんな「行動」を起こすかが一番大切だと考えています。決めたことが達成できなかったのは、「行動」がないからです。目の前にある、小さなことを確実にきちんとしてみましょう。

今年は、「行動」の積み重ねを大切にしてみませんか。自分の目標をしっかり口に出し、具体的な「行動」を今すぐ行えば、この先に思いも寄らない成果が得られるかもしれません。「できる」、「できた」という実感を得ましょう。

<日頃の学習の成果（校内掲示板より）>

※ 日頃の学習の成果が美術の作品にも表れています。デザイナーが書いたような作品が掲示されています。作品から、授業で一生懸命取り組んでいることがわかります。



<お知らせ>

昨年に行いました火災による被災者宅への義援活動には多くの方にご協力いただき、本当にありがとうございました。皆様の心を届けさせていただきました。なお、関係者の方からは、皆様への丁寧なお礼がありましたので、ご報告させていただきます。